

残さず食べよう「30・10(さんまるいちまる)運動」

宴会たべきいキャンペーン

【その一】
参加者の性別や年齢、好みなどをお店に伝え**適量を注文**しましょう！

【その二】
酒宴の席では、**開始後30分、終了前の10分**など、席を立たずにしつかり食べる時間を作りましょう！

【その三】
料理がたくさん残っているテーブルから少ないテーブルへ料理を分けましょう！

【その四】
幹事さんや司会の方が、宴会中に『**食べ残しや飲み残しのないように!**』と声かけしましょう！



宴会開始時(乾杯の後など)の呼びかけの例

例1

ご出席の皆様にお願ひ申し上げます。

もったいないを心がけ食品ロス削減にご協力を願ひいたします。本日は、お料理を充分にご用意いたしました。お酌に回る前に、お席に着き、ごゆっくりお召し上がりください。

例2

本日のお料理は、召し上がっていただいた頃合いを見て、次の料理が出てまいります。まず、料理をたいらげてからお酌に回っていただき、途中でまたお席にお戻りください。

お開き前(中締め前)の呼びかけの例

例1

そろそろ、中締めとなりますが、その前にみなさまもう一度始めの席にお戻りください。

テーブルの上にはまだまだお料理が残っております。もったいないを心がけ気持ちよくお開きにいたしましょう。

例2

これから、お食事(シメのうどん)とデザートが出てまいります。そちらを召し上がってから、気持ちよくお開きにいたしましょう。